



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

*"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"*

主 題 (2017 / 2018)

- 国 際 会 長 「ともに、光の中を歩もう」
- ア ジ ア 会 長 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西 日 本 区 理 事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
- 中 部 部 長 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」
- 名古屋クラブ会長 「ワイズは楽しく、有意義に」

2017 ~ 2018 9月号 (No846)

## 9月例会プログラム

と き: 2017年9月12日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ: 名古屋 YMCA

- 司 会 小尾 雅彦君
- 開会宣言 会 長 谷川 修君
- ワイズソング
- 入会式 深谷 聡君
- 聖書朗読・祈禱 木本精之助君
- 食 事
- プログラム 卓話「東京パラリンピックをめざして」 加藤 尊氏
- 諸報告
- ハッピーバースデー
- ドライバースピーチ 河部 薫君
- YMCA の歌
- 閉会宣言 会 長 谷川 修君

## 親の課題?

平 野 実 郎

夏休みの宿題の一つに自由研究があった。時間をかけ変化していく様子を観察するものや昆虫採集もした思い出がある。月の満ち欠けを毎日観察し、新聞に掲載してある月の様子を切り抜いてノートに張り付けた記憶がある。ところが昨今パソコン1台あれば瞬時に結果がわかる時代だ。数週間観察して鉄が錆びる様子を記録したが、数十秒で経過が見られる。これが時代なのか、経験や思い出が二の次で何もかも時短、時短と効率重視。要領が良いと言えば格好がいいが何か違う気がする。また、自由研究の課題がインターネットで売買もされていて、8月末の大慌てがウルトラC的裏技で宿題完了となる。夏休みの宿題は、親の課題でもあり、この歳で親の大変さの一つを経験できた子どもの夏休みであった。

## 第 2 例 会

と き: 2017年9月19日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ: 名古屋 YMCA

プログラム: 10月例会 70周年記念事業の件 その他

- 会 長 谷川 修 書 記 川本 鈴木(貞)
- 副 会 長 常川 鬼頭 会 計 塩田 川口
- プリテン 久保田 伊左治 川口 平野

## 第一例会講師紹介

### 加藤 尊 (かとうたかし) 氏プロフィール

豊田市役所勤務 29歳。  
 パラパワーリフティング  
 54kg級世界選手権日本代表選手。  
 元豊田工専 名古屋 IAC

8月クラブ出席		B	F	8月個人出席																
在 籍	24名	切手	0pt	伊左治	塩田	◎	広 瀬	◎												
第1例会	19名	8月	現金	0pt	尾 関	○	鈴木(貞)	○	山 口	○										
メネット	4名				小 尾	○	鈴木(孝)	○	義 井	◎										
ゲスト・ピジター	15名			0pt	可 知	◎	相 馬	◎	渡 辺	◎										
第2例会	13名	累計(7~8月)	切手	65pt	川 口	○	谷 川	◎												
メネット	0名				川 本	◎	常 川	○												
メーキャップ	0名		現金	0pt	河 部	◎	寺 田	○												
出席率	87.5%				0pt	鬼 頭	○	中 村	○											
メネット会	0名		合計	65pt	木 本	◎	西 村	◎												
ゲスト・ピジター	0名				65pt	久保田	○	平 野	○											
					<b>第一例会(8/27)</b> (メネット) 尾関 平野 鈴木(晃) 深谷 (コミット) 尾関2名 鬼頭1名 平野2名 鈴木2名 (マゴメット) 鬼頭2名 (ゲスト) 深谷聡 古川(鈴木友人) 安井 南山スタッフ 台湾 ケイコちゃん <b>日和田ワークキャンプ(7/8-9)</b> 渡辺 <b>日和田学童キャンプ(7/31-8/2)</b> 渡辺 (8/24-26) 川本 渡辺 <b>27th アジア太平洋地域大会2017(7/21-23)</b> 相馬 <b>日韓ユースセミナー開会式歓迎会(8/17)</b> 小尾 川口 河部 川本 木本 久保田 塩田 相馬 西村 渡辺 可知 義井 中村 谷川 鈴木(貞) <b>日韓ユースセミナー送別会・市内観光・空港見送り</b> 西村 塩田 義井 相馬 河部 小尾 木本 中村 ◎第1 〇第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ															

## ■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き：2017年8月27日(日) PM4:00～5:00  
ところ：愛知牧場パーベキュー場

8月第一例会は、名古屋クラブが70年前にチャーターされた、まさにその日8月27日、日曜日ということもあり、愛知牧場のパーベキュー場で「名古屋クラブチャーター70周年記念納涼パーベキュー例会」として開催しました。平野ワイズ、鈴木学ワイズ、鬼頭ワイズは家族みんなで参加、河部ワイズは台湾ICPプログラムに参加したケイさんを連れ立って、小尾ワイズはスタッフや、毎年タワーズライツのオルガン演奏の奉仕をして下さいます安井さんご夫婦にも声をかけて下さり、スタッフ1名、安井さんご本人が、そして、司会を担当された尾関ワイズは2人のコメント(コメントといえど年齢は私たちとほぼ一緒)を誘って下さり、鈴木学ワイズは歯科医のお客様でご友人の古川さんという方もご一緒され、総勢39名の参加でした。

深谷聡さんも川本ワイズの声掛けで退会以来久しぶりに例会に参加、9月の例会で再入会を約束して下さいました。

小さな子ども連れのワイズファミリーは早めに現地入りされ、愛知牧場で動物たちとふれあう時間をもたれたようで、会場を愛知牧場としたねらいを汲んでくれたようでホッとしました。

ました。

他のお客がいるなかで、マイクで開式セレモニーを行うのに多少躊躇もありましたが、尾関ワイズの「気にすることない」の一言で、予定通りに開会点鐘、ワイズソング斉唱、聖書朗読、食前のお祈りをし、ビールやジュースで乾杯。おいしいお肉やソーセージが食べきれないほどたっぷり、アルコール飲料の差し入れもあって、飲んで食べて語り合っ、みんな大満足でした。少し食事が進んだところで、常川ワイズが手品を披露、コメントたちも大喜びです。6時半を過ぎた頃には、アルコールも目いっぱい、おなかも満杯となり早めの閉会とすることに。閉会宣言は、鬼頭副会長が引き受けて下さいました。片付けが終わって丁度7時。予定の時間内にすべて終わったのもうれしさを倍増させてくれました。

考えてみれば、愛知牧場での正式な例会は70年間の名古屋ワイズの歴史でも初めてのこと!? 地下鉄に乗れば結構早く現地入りできますし、最寄りの黒笹駅から徒歩で10分もかかりません。これからは、愛知牧場での例会を年1回程度開催しても良いのかなと思いました。この70周年記念グッズのひとつ、缶バッジが配られました。皆さん、活用し、広げましょうね。(谷川 修)



## ■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き：2017年8月15日(火)  
ところ：河部ワイズのビルの会議室

1. 納涼パーベキュー例会の打ち合わせ。  
プログラムはクラブサービスの担当。  
機材～簡易のPAシステムと大型クーラーBOX等の運搬は平野君が担当。他。
2. 日韓ユースセミナー  
8月19日の市内観光、付き添い等の確認  
送別会出席者は18:00矢場とんへ集合

3. 中部部会参加について  
申込みは8月14日に一括で行った。  
日帰り組 宿泊組 合わせて11名の参加。
4. 9月の第一例会は卓話。講師は加藤尊氏に依頼。
5. 10月11月12月の第一例会の内容、予定  
10月は中村総主事による日本語学校構想についての卓話  
11月は西村ワイズの70年の歴史などを語ってもらう。  
12月クリスマス例会 12月9日(土) 第一候補  
担当はクラブサービス委員



ハッピーパズルイ メン 9月5日 久保田 啓君 13日 尾関 明君 27日 伊左治正文君

<p>会計より 会費納入 のお願い</p>	<p>会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)</p> <p>ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ</p>
-------------------------------	---

## 今月の聖句

『わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。』

ヨハネによる福音書 15 章 5 節

西村 清

良心的な意味で、あまり評価されない「ことわざ」があります。「寄らば大樹の陰」と言い、大きな木に寄り添っていれば安心だというのです。若い人などが大企業に就職したいと願うのもこの意味かと思えます。中小企業の会社は倒産する可能性が高いと思われているからです。しかし最近はこのような「神話」も通用しなくなりつつあるようにも思えます。大企業も危うくなりますし、会社が倒産しないまでも、生涯大丈夫と思っていた大会社が人員整理に追い込まれ失業することもあるようです。

あるいは会社を定年でやめて、名刺がなくなると、自分のアイデンティティがなくなり、何をしていたかわからず、不

安になる人が多いと聞きます。われわれは会社人間、あるいは社会的な人間というか、いわば自分以外の人との繋がりの中で生きていけると言えるのでしょうか。

今月の聖句は、少し意味合いは違いますが、この「つながり」について語られています。「わたしはぶどうの木」のわたしは神のことです。そしてわれわれ人間はぶどうの木の枝だということです。枝はぶどうの木の幹につながっていなければ、つまり枝は幹から切り離されれば枯れてしまいます。つまり実のなる枝と実のならない枝とがあり、実のならない枝は木の力を浪費させないために徹底的に容赦なく切り落とされるのです。しかしこのように切り落とされずにつながっていれば、その太い幹から栄養を得て、豊かに実を結ぶことができるのです。

しかし今月の聖句を、神と人間との関係に限定する必要は必ずしも必要ありません。われわれのワイズメンズクラブはいわば幹と考えてはいかかでしょうか。その意味で、このクラブから多くの十分な栄養を得て、人間的に上質な豊かな人生を歩みたいと願うのです。そして同じ幹につながる枝々との良い交わりを大切にしていければとも願うのです。

## 日和田ワークキャンプ参加報告

7月8日(土)から9日(日)に行われました 日和田キャンプ場の夏の開設準備の為にワークキャンプに参加しました。例年 20 名位の参加が有るのですが 今年も 10 名と少なくグランパスのメンバーを中心としてリーダーOBに名古屋クラブからは私一人という構成でした。

去年も参加しましたが 今年も人数が少ない分とにかく良く働きました。テントサイトの草刈りと床材の設営、テント 30 張り位に防水材の塗布、厨房の片づけなど 60 過ぎの体にはきつかったですが ほぼ夏のキャンプへの準備を整えるお手伝いが出来ました。帰りは温泉に浸かって痛んだ体を癒してから帰りました。(渡辺真悟)



## 学童キャンプ(第2期)参加報告

7月31日(月)から6日間 日和田キャンプ場で行われました学童キャンプに 前半の3日間お手伝いのボランティア



で参加してきました。このキャンプは「全ての児童に自然体験を」の趣旨のもと 参加者

30 名の内 3 分の1は全額補助、3 分の1は半額補助が名古屋 YMCA 青少年育成基金から受けられ、キャンセル待ちが 100 名を超える大きな反響を呼んでいるプログラムです。食事の世話や子供の面倒を見るボランティアが足りないということで行ってきました。厨房で半日以上立ちっ放しで食事の準備や洗い物をするのは 正直この年では堪えましたが 合い間での小学生の子供たちとの交流は とても楽しいものでした。(渡辺真悟)



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 27th アジア太平洋地域大会 2017 に参加して

7月21-23日 PIP Wichian さんのタイ国で第二の (Lanna 王朝時代の歴史的) 都市チェンマイの The Empress Convention Centre で Asia Pacific Area Convention が岡野泰和大会委員長と Dr. Pat S. 実行委員長のもと盛大に開催されました。Joan W. IPIP、Edward Ong IPAP、Hsiao AP、田中博之 APE、西村隆夫 ISG、Moon IPE、利根川 APABE (同時通訳)、大野勉 RD 方々の



の登場とお言葉。文部大臣代理人による主題講演「Bhumibol 国王陛下の記憶に」。IPAP Night と AP Night での親交。二日目 Forum 5の(西

村久美子 Menette 方による) ネットプログラム後半はタイ民族舞踊を全員で教わり、6 Group に分かれての半日 Official Excursion では「古代都市 (遺跡巡り) と環境とエネルギーについて学ぶ (Y ブランチ)」で案内と説明のボランティア青年たちとの交流も嬉しかった。大会前 Travel Five の Chiang Mai 市内観光に加えて頂き、山岳民族村 パートンルアンを見学し、象乗りしたメーサエレファントキャンプでの象たちの芸も見ものでした。息子が準備したバンコク乗り換え JAL e-ticket とエンプレスホテル予約ゆえ、各問い合わせなど事前準備を要した一人旅でしたが、航路、大会、ホテル、現地の多くの方がたのご親切のお蔭で楽しく有意義で有ったと感謝しながら、内外の Y s 方への写真添付 mail も終わりました。

(相馬静香)

## 日韓ユースセミナー開会式歓迎会

今年は YMCA のホストでソウル YMCA の学生たちが来名しました。メンバーそれぞれの自己紹介の後、中村総主事が歓迎の言葉で、この8月15日に日韓の学生達が相集うということはとても意義があると話されたこと、翌日からの日和田キャンプ場でのディスカッションのテーマは「日韓の未来について」であるということで1964年から一時中断はあったにせよ長く続いて来たこのセミナーのハイライトとなると期待されます。続いての歓迎会は名古屋

の学生たち、ソウルの学生たちともにテーブルを囲み美味しい料理を楽しくいただきました。

(義井裕子)



写真は、8月19日送別会会場とんにて

## YMCA ニュース

間もなく、今年度の夏プログラムが終わりを迎えます。多くのボランティアリーダーに支えられながら、キャンプ、デイプログラム、学童保育、ウェルネス、英語プログラム等が運営され、多くの子どもたちが夏休みの素晴らしい思い出を YMCA と共に作りました。3期に渡って行われた学童キャンプには81名が参加いたしました。

女子106校が参加しました。男子は南光中学校、女子は長良中学校が優勝しました。

以前例会でもお伝えさせて頂いた通り、今年度の YMCA 大会は当初9月30日(土)に予定されておりましたが、10月1日(日)に変更となりましたので、ご注意ください様、宜しくお願い致します。

(広瀬謙一)

### 西日本区強調月間リスト 9月 MENETTES

各クラブでメネット例会を企画し、国内プロジェクトへの理解を深めて下さい。ワイズは、家族で参加できるボランティア団体です。ファミリーでの活動を呼びかけ広めましょう！ 亀浦尚子メネット事業主任(熊本にしクラブ)